

# 関連データ集

平成26年11月20日



文部科学省

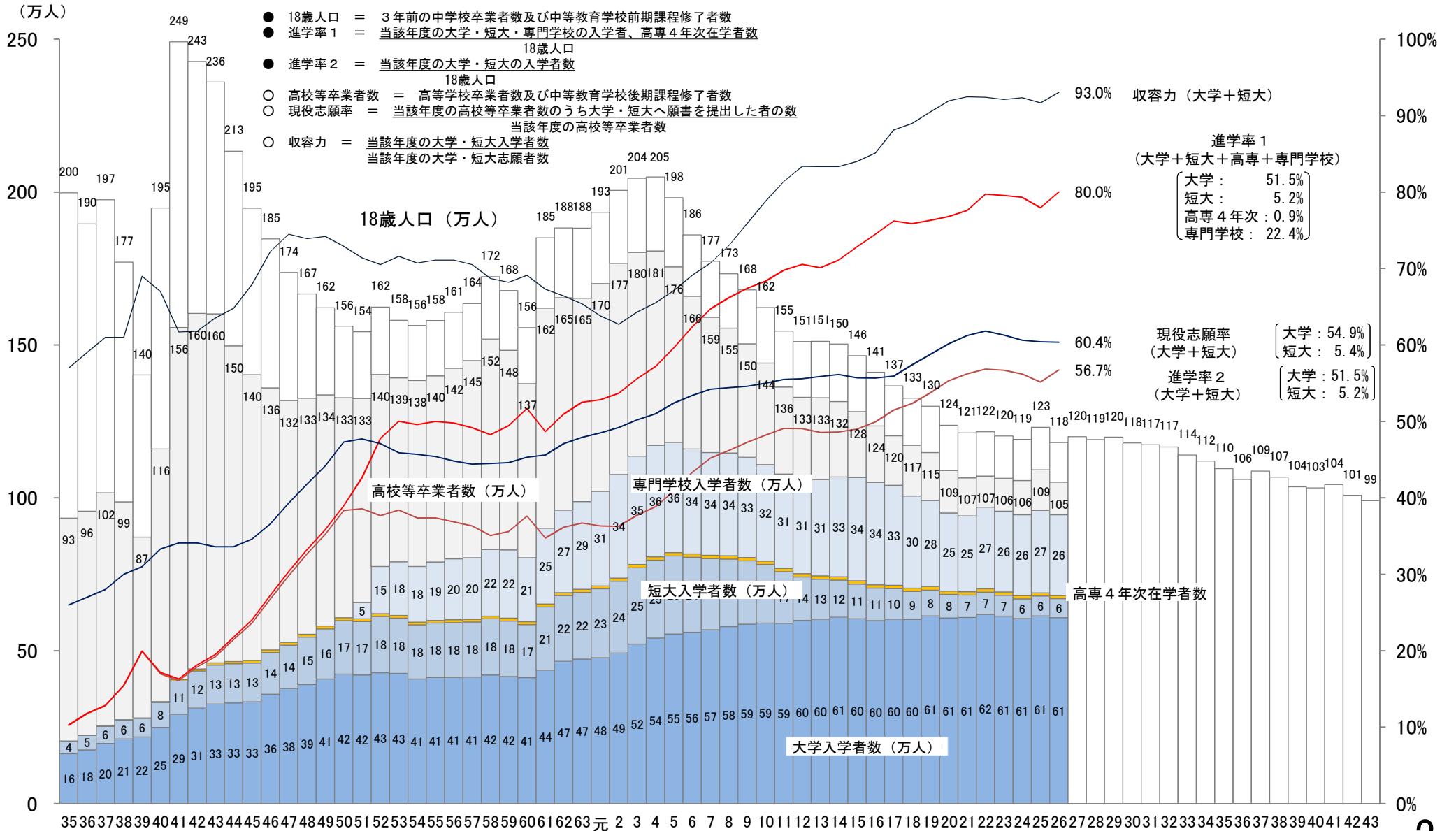
# 目次

1. 社会経済の状況・変化	1
2. 主な実績	16
3. 主な課題	32

# 1. 社会経済の状況・変化

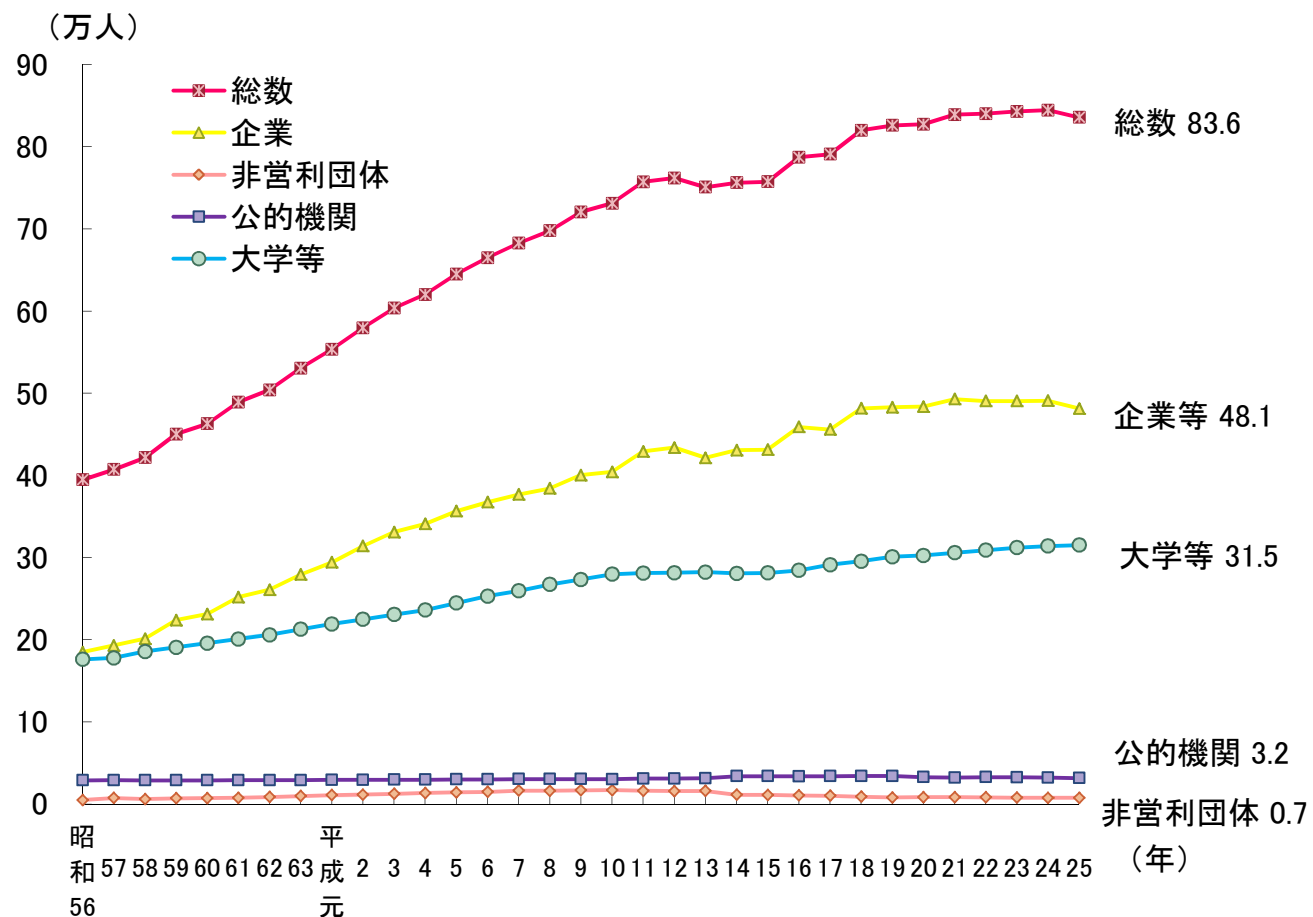
# 図1-1 / 18歳人口と高等教育機関への進学率等の推移

○18歳人口は、平成21～32年頃までほぼ横ばいで推移するが、平成33年頃から減少することが予測されている。  
 ○高等教育機関への進学率は、ここ数年頭打ち。



## 図1-2 / 我が国の研究者数の推移、セクター別割合

- 我が国の研究者数は増加していたが、近年、頭打ち。
- 我が国の研究者の半数以上は産業界に所属。



- ※ 人文・社会科学を含む3月31日現在の値である（ただし、平成13年までは4月1日現在）。
- ※ 平成14年から調査区分が変更されたため、平成13年まではそれぞれ次の組織の研究本務者の値である（ただし、大学等は兼務者を含む。）。

平成24年より	平成14年より23年まで	平成13年まで
企業	企業等	会社等
非営利団体	非営利団体	民営研究機関
公的機関	公的機関	民営を除く研究機関
大学等	大学等	大学等

出典：文部科学省「科学技術要覧」（平成26年9月）を基に  
文部科学省作成